

# 稲作管理特報

令和2年8月28日  
入善産米品質向上対策本部  
黒東地域農業技術者協議会

## コシヒカリの適期刈取りについて

コシヒカリの出穂後の気温は平年並みで推移し、稲刈り時期は9月15日頃（5月12日頃植え）と見込まれます。

今後、気温が高いと予想されていることから、必ず籾の黄化状況を確認し、刈遅れによる胴割米を防止するため、適期刈取りの徹底と適正な乾燥調製に努めましょう。

### 1 水管理

- 刈取りの5～7日前まで間断かん水を行い、稲体の活力維持と登熟向上に努めましょう。ただし、フェーンが予想される場合は、予め入水しましょう。

### 2 クサネム(雑草)の抜取り

- クサネムなどの雑草種子は、調製で除去しにくく、製品に混入すると農産物検査で格落ちの要因となるので、刈取り前に抜取りましょう。

### 3 コシヒカリの刈取時期

- 籾の黄化率85%で刈取りましょう。

#### 【刈取適期の目安】

出穂期	刈取適期
8月2日	9月12日頃
8月5日	9月15日頃
8月8日	9月19日頃

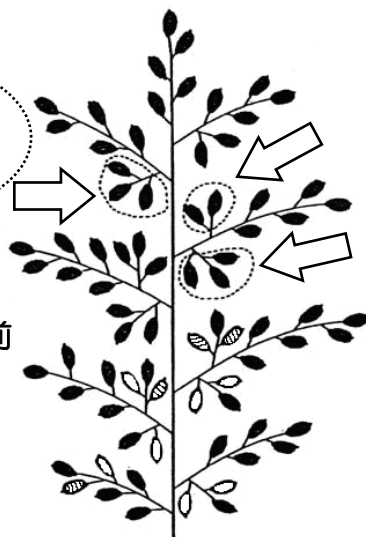
- 刈り遅れによる胴割米が発生しないよう、適期内に刈り終えましょう。

円内の2次枝梗が黄化した時が刈取り適期

● : 黄化

◐ : 黄化直前

○ : 緑色



**籾黄化率 85%**

### 4 乾燥・玄米水分

- 胴割米の発生を防ぐため、乾燥速度は毎時0.8%以内を基本としましょう。初期の籾水分が高い場合（25%以上）や低い場合（20%未満）は、二段乾燥の実施や送風温度を下げるなど、特に丁寧な乾燥を行いましょう。
- 青米の混入程度により停止水分を設定しましょう。

#### 【乾燥機停止水分の目安】

100粒中の青米粒数	0～5粒	6～10粒	11粒以上
乾燥機停止後の水分変化	乾く(-0.5%)	変わらない	もどる(+0.5%)

- 玄米水分は14.5～15.0%に仕上げましょう。玄米水分が17%以下になったら、手動水分計でこまめに測定し、過乾燥米の発生を防止しましょう。

## 秋の農作業安全確認運動 8月20日～10月20日

詰まったワラを取除く時はエンジンを止めて！

後進時には補助者による誘導や確認を心がける！